

42732

教科書文庫

4
299
31-1910
20000 22324

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

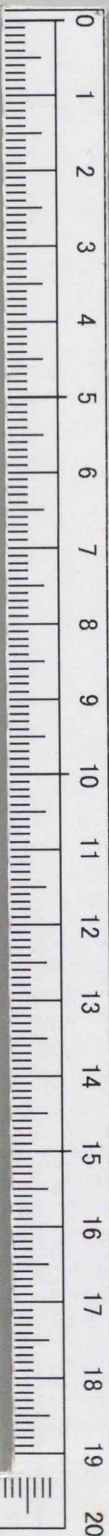
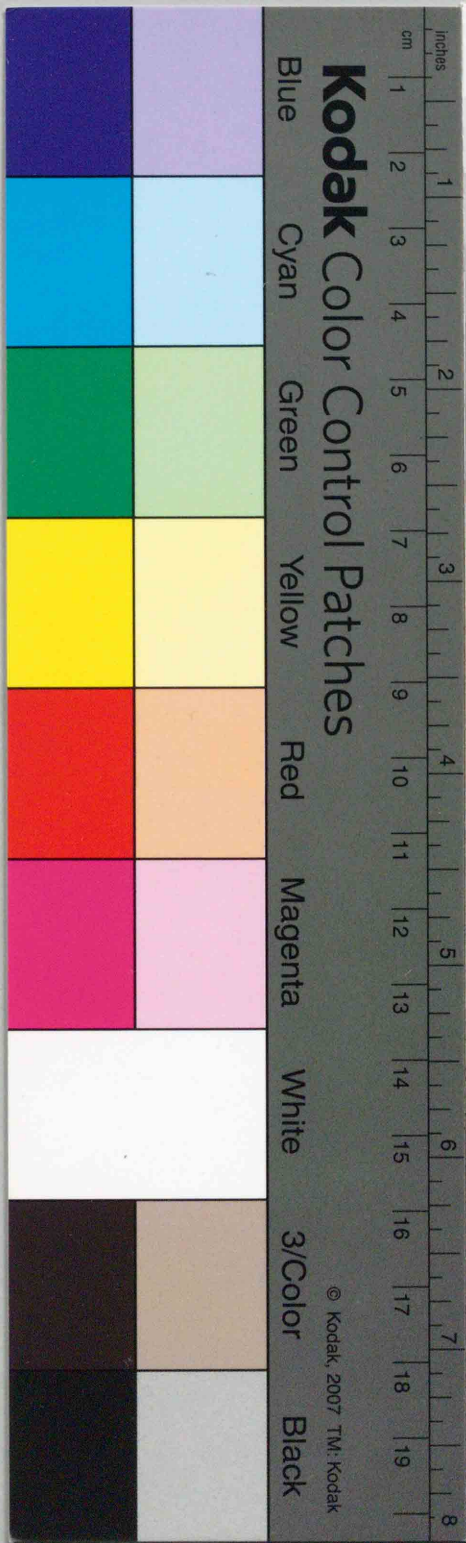


© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



3759
Mo14
資料室

小學地理附圖

尋常小學校用

文部省



資料室

395.9
M014

廣島大學
圖書部



山崎
折見

尋常小學校用

小學地理附圖

文部省



目錄

第壹圖	東西兩半球圖
第貳圖	日本交通全圖
第參圖	府縣畿道國區劃圖
第四圖	關東地方圖
第五圖	奧羽地方圖
第六圖	中部地方圖
第七圖	近畿地方圖
第八圖	中國及四國地方圖
第九圖	九州地方圖
第十圖	北海道地方圖
第十一圖	臺灣地方圖
第十二圖	樺太地方圖
第十三圖	韓國及南滿洲圖
第十四圖	世界交通全圖

附錄

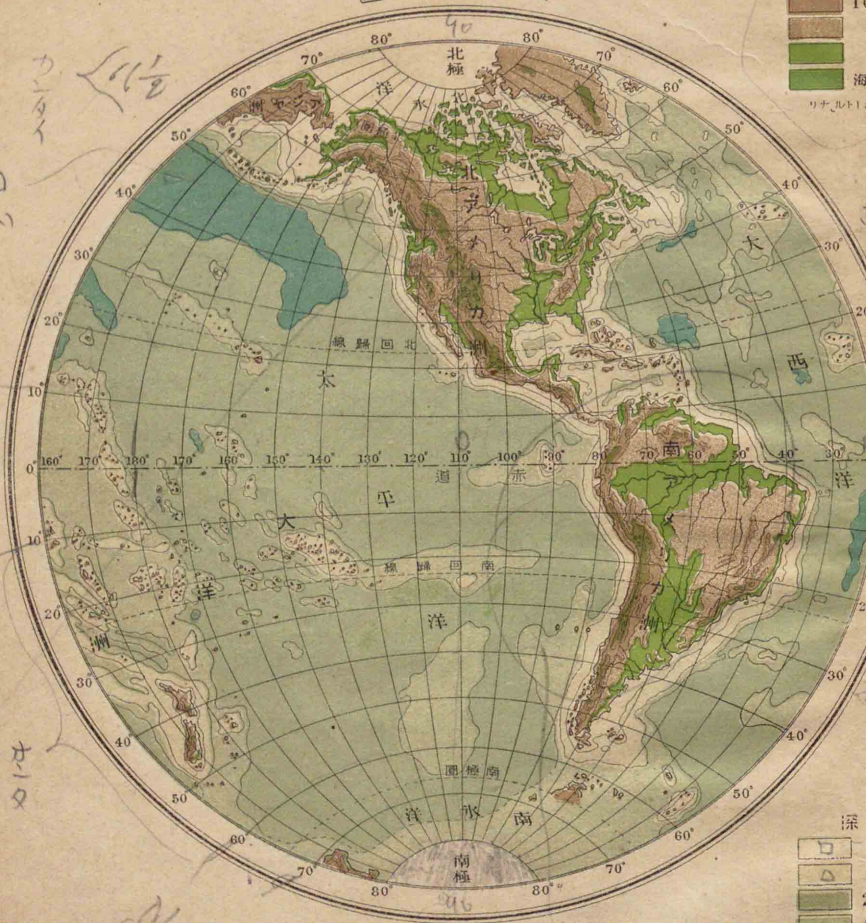
一、	畿道國
二、	地方行政區劃
三、	行政區劃別面積人口
四、	著名山岳
五、	著名河流湖沼
六、	著名都邑
七、	陸軍常備團隊配備
八、	海軍鎮守府管區
九、	開港場
十、	各鐵道著名驛間哩數
十一、	著名諸港間航路海里數
十二、	本邦條約國
十三、	世界著名都邑
十四、	本邦海外航路著名諸港間海里數

第壹圖 東西兩半球圖

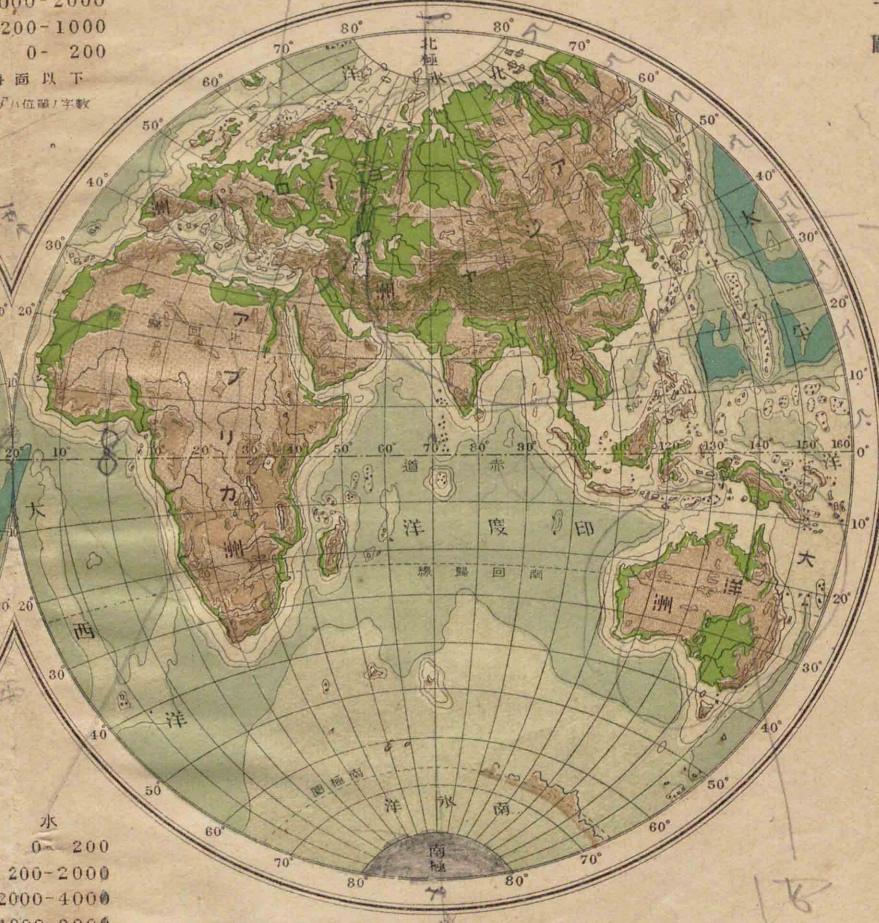
西經度 = 20
東

廣島大學
圖書印

圖球半西



圖球半東



第一圖

高 陸

4000 以上
2000-4000
1000-2000
200-1000
0-200
海面以下

リチル1尺/1位階/字數

深 水

0-200
200-2000
2000-4000
4000-6000
6000 以上

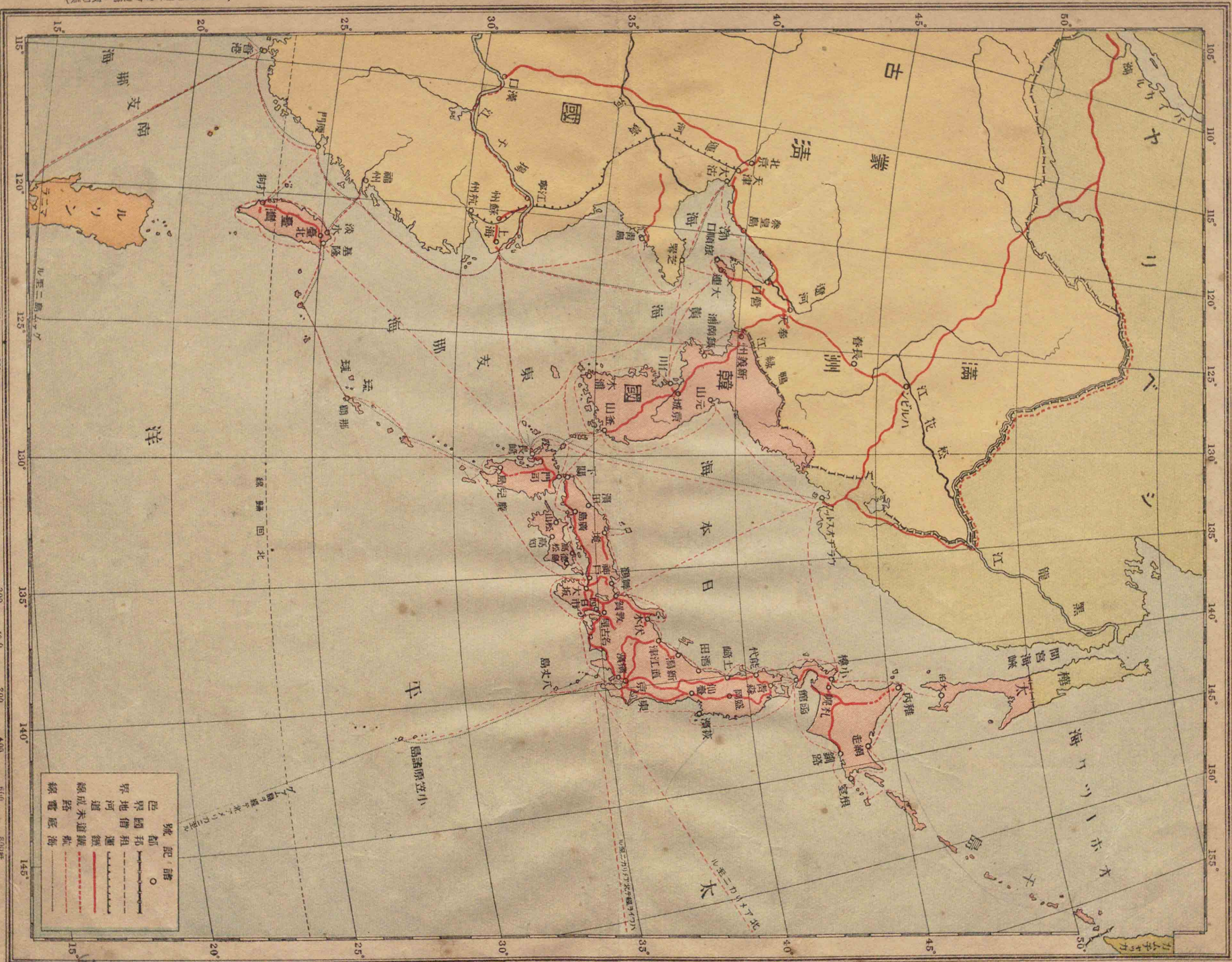
リチル1尺/1位階/字數

第貳圖 日本交通全圖



第壹圖

日本交通全圖



(2) 不備諸印印品會覽集之四四頁

105° 110° 115° 120° 125° 130° 135° 140° 145° 150° 155°

50° 45° 40° 35° 30° 25° 20° 15°

0 50 100 150 200 250 300 350 400 450 500 550 600

1:20 000 000

10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 110 120 130 140 150

10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 110 120 130 140 150

此處
南

關東地方圖



第貳圖

第四圖 關東地方圖

第五圖 奧羽地方圖

圖方地羽與



第六圖 中部地方圖

第五圖

第七圖 近畿地方圖



第七圖

號記諸

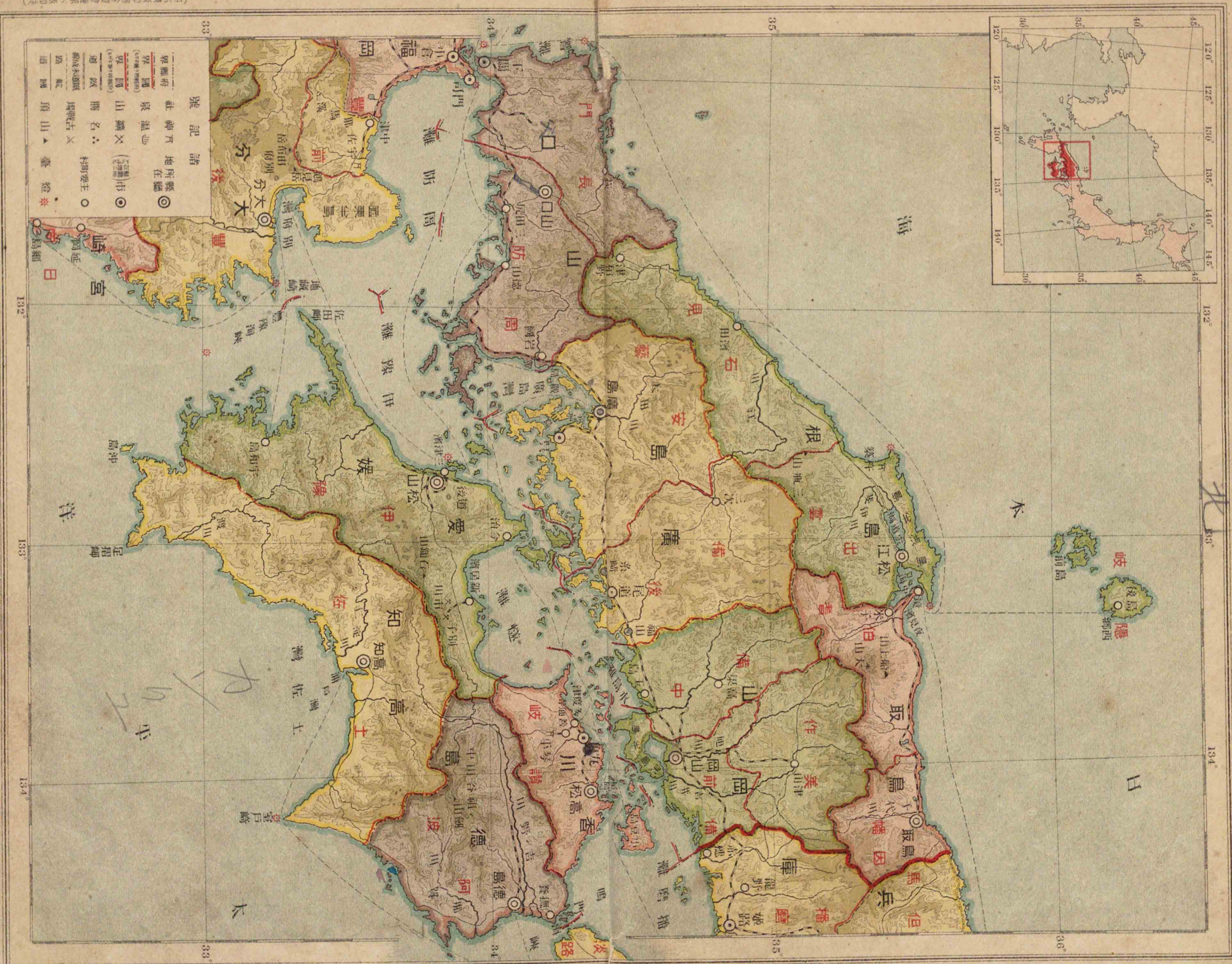
界縣府	社神宮	市大三	●
界國	關佛記	地所縣	◎
	泉温也	在縣	◎
界國	山鎮	市	◎
道鐵	勝名	市	◎
線或未通鐵	場戰古	村町要主	◎
路航	頂山	臺燈	★

第六圖

第八圖 中國及四國地方圖

中國及四國地方圖

第八圖



(日本國政府公認地圖局編製)

1:2 000 000
尺 米 日
0 5 10 15 20 25 30 35 40 45 50 55 60 65 70 75 80 85 90 95 100

南

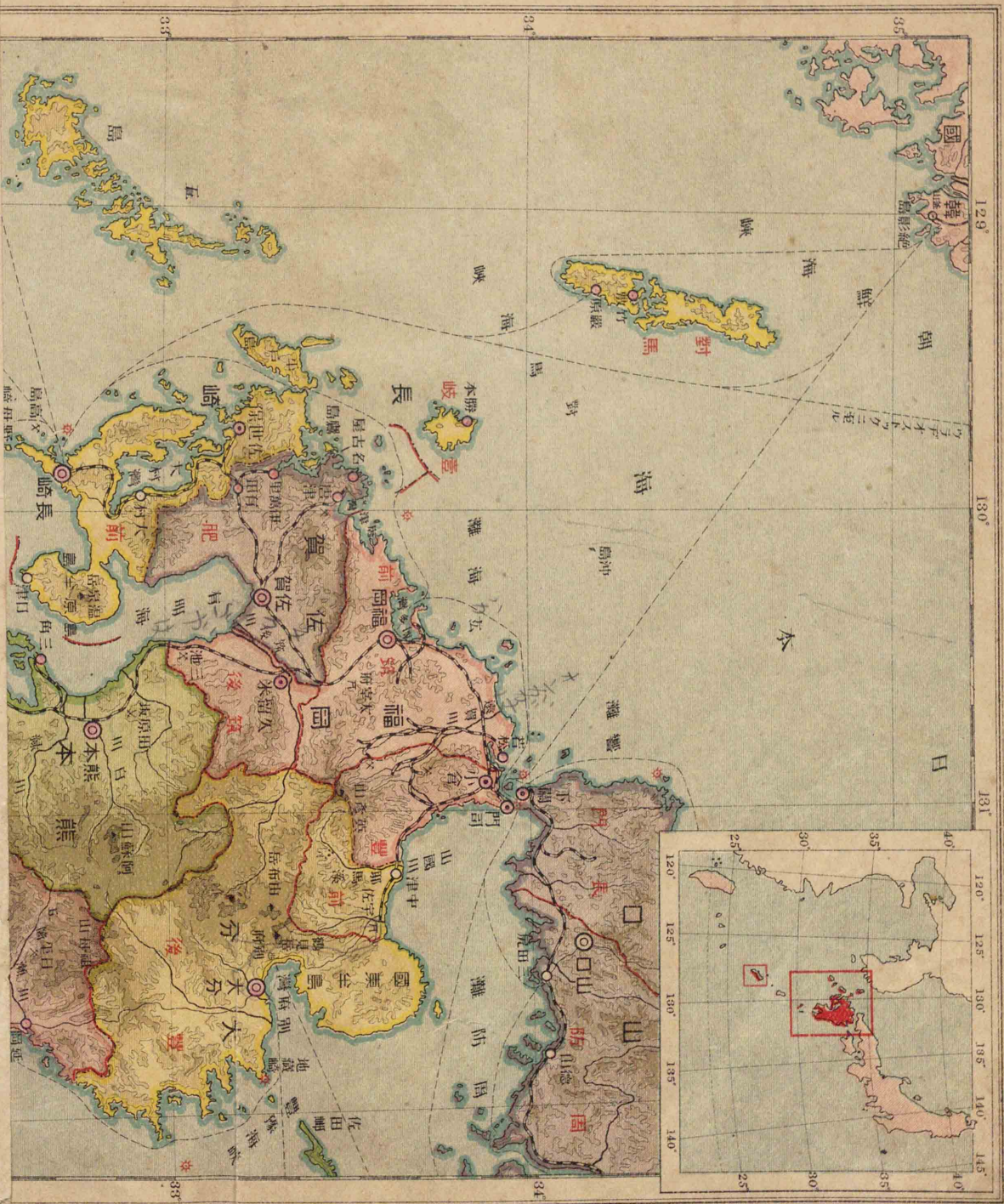
東

第九圖

九州地方圖

第八圖

九州地方圖





諸地所懸
 縣府
 郡縣
 市鎮
 溫泉
 山嶺
 勝名
 古蹟
 山頂
 燈塔

諸地所懸
 縣府
 郡縣
 市鎮
 溫泉
 山嶺
 勝名
 古蹟
 山頂
 燈塔

1 : 2 000 000

尺本日

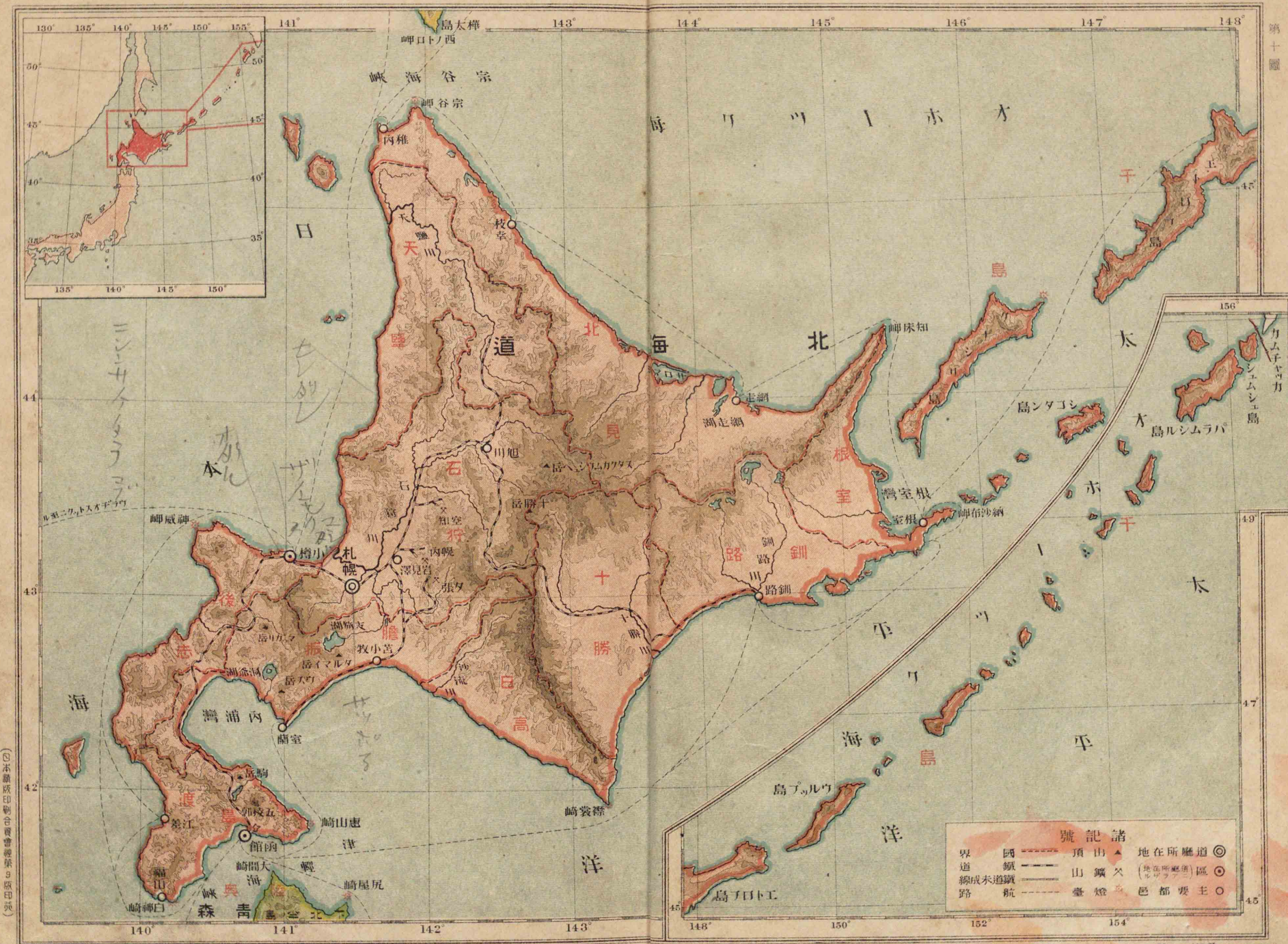
(2) 大日本地圖(日本地圖)

第十圖 北海道地方圖

第九圖

北海首道方圖

第十圖



諸記號	
○	道廳所在地
△	山頂
▲	山嶺
×	(地所屬) 區
○	區
○	主
○	要
○	都
○	邑
○	燈臺
○	航
○	鐵道未成線
○	鐵道
○	國界

(日本郵政印刷局製圖部製) 9 版印發

5 0 5 10 15 20里 1:3 000 000 20 40 60 80里 尺本目
 10 0 10 20 30里 1:6 000 000 40 20 0 40 80 120里 尺本目

第十一圖

臺灣地方圖

第十圖

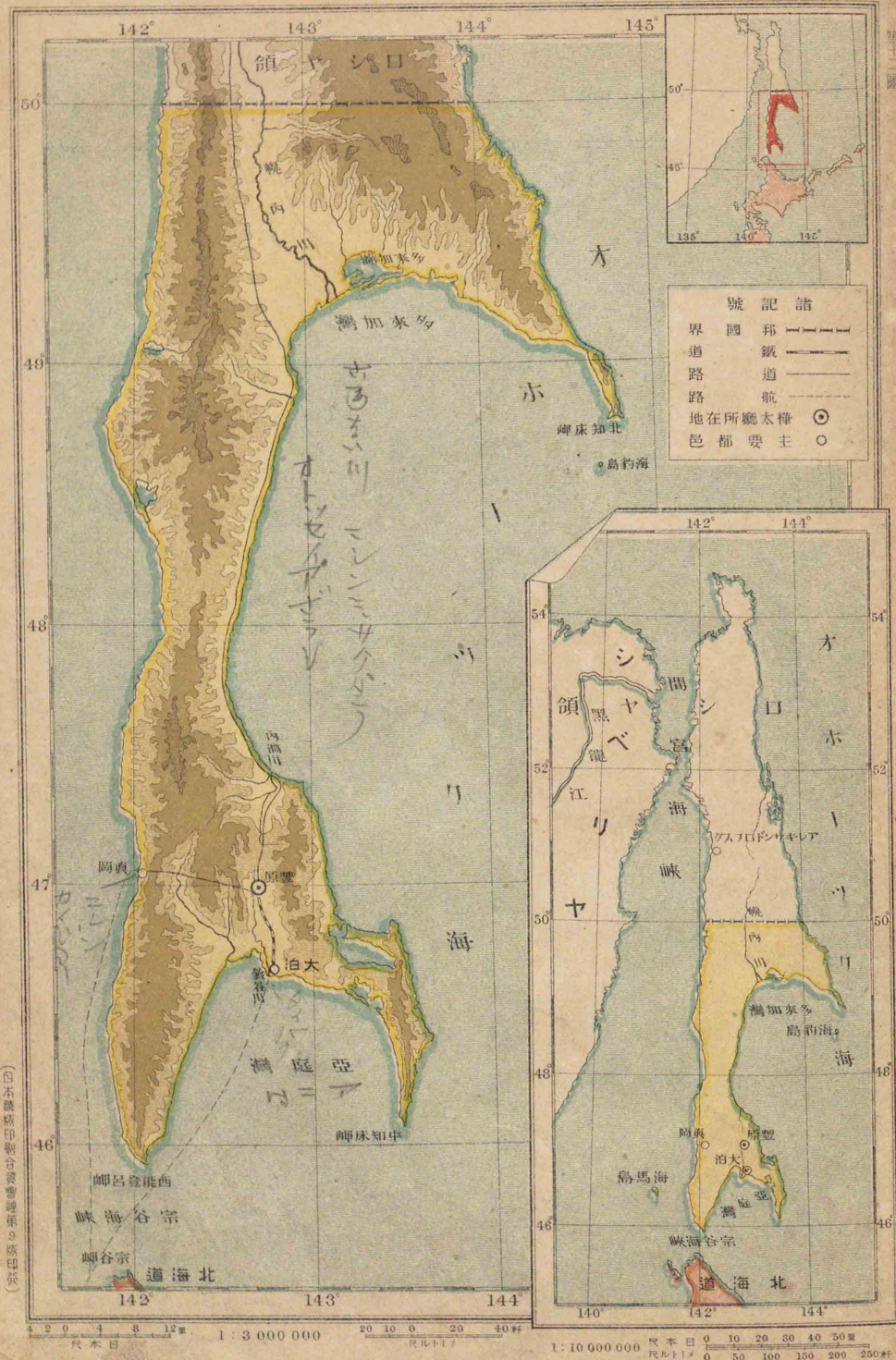
臺灣地方圖



（此圖係由聯合製圖局所製）

天

樺太地方圖



(日本郵政印刷合資會社東京9版印紙)

第十一圖

印度支那半島

佛領印度支那

シヤズ

ナンキン

シンガポール 英國、オランダ

マライダント 檳榔嶼

マニラ 麻

マニラ

マニラ

日本、同、メ、國

第十三圖

工業の石炭 鐵

石炭

インド

人口七百十萬

日本に於ける鐵 鐵 製鐵の設備

早稲 籾

スマタリンカ 銅 麥 芥子

パトシキス 産物

フランス 美術 工業 織物 シンパハリー

人口三百人 女子

第十四圖 世界交通全圖

世界交通全圖



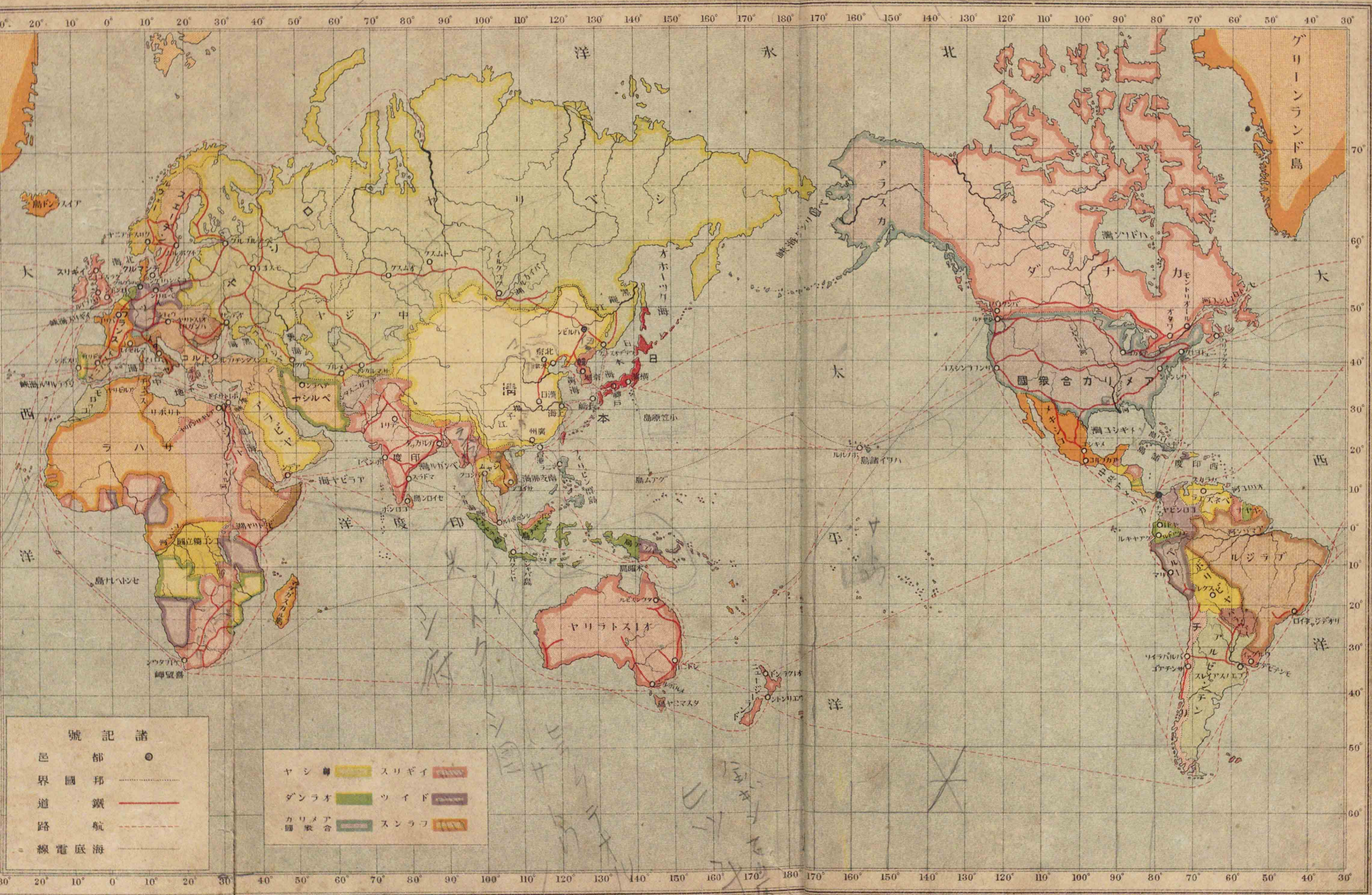
第十四圖

位
北半球
邊界
也
カ
力

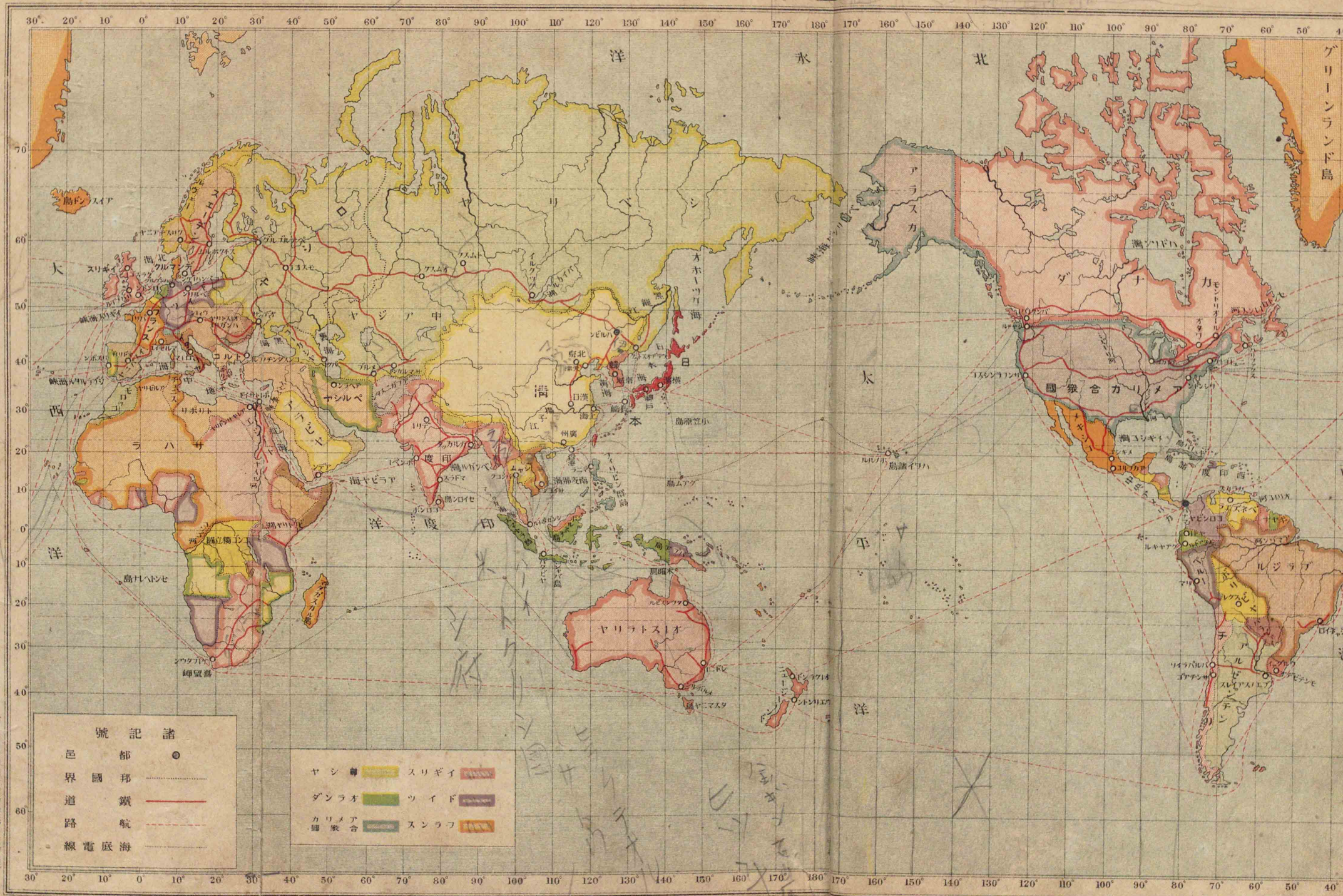
Handwritten notes and scribbles at the bottom of the map, including the characters "北緯" (North Latitude) and "南緯" (South Latitude).

世界交通全圖

第十四圖



世界交通全圖



(此圖係由倫敦海軍部製成)

位

北半球

溫帶

地勢

山々、丘陵、海岸、谷、川、田、園、村、区、

良港

産山、米、由、衣、山、羊、木

一、畿道國 附錄

畿道名		國		名	
畿内(五國)	山城	大和	河内	和泉	攝津
東海道(十五國)	伊賀	伊勢	志摩	尾張	三河
東山道(十三國)	安房	上總	下總	常陸	遠江
北陸道(七國)	近江	美濃	飛驒	信濃	上野
山陰道(八國)	若狹	越前	加賀	能登	越中
山陽道(八國)	丹波	丹後	但馬	因幡	伯耆
南海道(六國)	紀伊	美作	備前	備中	備後
	紀伊	淡路	阿波	讚岐	伊豫
					土佐
					日向
					大隅
					薩摩
					壹岐
					對馬

北海(道)道(十一國)				琉球
渡島				後志
石狩				天鹽
北見				膽振
日高				十勝
釧路				根室
千島				
二、地方行政區劃				
區劃	管轄應所在地	管轄區域	區劃	管轄應所在地
東京府	東京市	武藏の一部、伊豆七島、小笠原島	神奈川縣	橫濱市
千葉縣	千葉町	安房、上總全部	埼玉縣	浦和町
群馬縣	前橋市	下總の一部	栃木縣	宇都宮市
茨城縣	水戸市	上野全部		武藏の一部
		常陸全部		相模全部
				下野全部
(以上關東地方)				
福島縣	福島市	磐城の一部	宮城縣	仙台市
岩手縣	盛岡市	岩代全部	青森縣	青森市
秋田縣	秋田市	陸前、陸奥の各一部	山形縣	山形市
		陸奥の一部		磐城の一部
		羽後の一部		陸奥の一部
		羽前の全部		羽後の一部

靜岡縣				靜岡市	伊豆の大部、駿河、遠江全部
愛知縣				名古屋市	三河、尾張全部
長野縣				長野市	信濃全部
富山縣				富山市	越中全部
福井縣				福井市	越前、若狹全部
(以上奥羽地方)					
滋賀縣				大津市	近江全部
奈良縣				奈良市	大和全部
和歌山縣				和歌山市	紀伊の大部
兵庫縣				神戸市	但馬、播磨、淡路全部
(以上近畿地方)					
岡山縣	岡山市	美作、備前、備中全部	京都府	京都市	山城、丹波全部
廣島縣	廣島市		三重縣	津市	伊賀、伊勢、志摩全部
			大坂府	大坂市	紀伊の一部
					和泉河内全部
					攝津の一部
					備後、安藝全部

山口縣	山口町	周防・長門全部	鳥取縣	鳥取市	因幡・伯耆全部
島根縣	松江市	出雲・石見・隱岐全部			
(以上中國地方)					
德島縣	德島市	阿波全部	香川縣	高松市	讚岐全部
愛媛縣	松山市	伊豫全部	高知縣	高知市	土佐全部
(以上四國地方)					
福岡縣	福岡市	筑前・筑後全部	大分縣	大分町	豊前の一部
佐賀縣	佐賀市	肥前の一部	長崎縣	長崎市	肥前の一部
熊本縣	熊本市	肥後全部	宮崎縣	宮崎町	壹岐・對馬全部
鹿兒島縣	鹿兒島市	大隅・薩摩全部	沖繩縣	那覇區	日向全部
(以上九州地方)					
北海道廳	札幌區	北海道全部	臺灣總督府	臺北	臺灣全部
樺太廳	豊原	樺太島南部			

三、行政區劃別面積人口 (人口ハ明治三十六年末現住但シ權太ノ人口ハ明治三十九年末現住)

東京府	一三六 <small>方里</small>	二、五三三、〇〇〇	神奈川縣	一五〇 <small>方里</small>	一、〇五一、〇〇〇
千葉縣	三三五	一、三三七、〇〇〇	埼玉縣	二四九	一、三四〇、〇〇〇
群馬縣	三九五	九〇四、〇〇〇	栃木縣	四三六	九二二、〇〇〇
茨城縣	三九六	一、二〇〇、〇〇〇			
(以上關東地方)					
福島縣	八九五	一、一七五、〇〇〇	宮城縣	四八四	九〇六、〇〇〇
岩手縣	一、〇三九	七四九、〇〇〇	青森縣	六三六	六六六、〇〇〇
秋田縣	七三四	八三六、〇〇〇	山形縣	五九七	八八〇、〇〇〇
(以上奥羽地方)					
靜岡縣	四九五	一、二九三、〇〇〇	山梨縣	二九七	五四一、〇〇〇
愛知縣	三三九	一、七五二、〇〇〇	岐阜縣	七〇六	一、〇三二、〇〇〇

長野縣	八七九	一、三九、〇〇〇	新瀉縣	八六八	一、七〇、〇〇〇
富山縣	三九五	七七、〇〇〇	石川縣	二七三	七六八、〇〇〇
福井縣	二五七	六三六、〇〇〇			
(以上中部地方)					
滋賀縣	三二六	七七、〇〇〇	京都府	二九三	一、〇五五、〇〇〇
奈良縣	三五八	五八、〇〇〇	三重縣	三五二	一、〇四四、〇〇〇
和歌山縣	二九二	六九、〇〇〇	大坂府	一三〇	一、八三三、〇〇〇
兵庫縣	五五八	一、八三四、〇〇〇			
(以上近畿地方)					
岡山縣	四四五	一、二八、〇〇〇	廣島縣	五四六	一、五〇九、〇〇〇
山口縣	三九〇	一、〇一五、〇〇〇	鳥取縣	三二九	四三六、〇〇〇
島根縣	四三七	七三、〇〇〇			
(以上中國地方)					

德島縣	二六九	七〇八、〇〇〇	香川縣	二二一	七二二、〇〇〇	
愛媛縣	三六三	一、〇三五、〇〇〇	高知縣	四八五	六四六、〇〇〇	
(以上四國地方)						
福岡縣	三三四	一、五七一、〇〇〇	大分縣	四二八	八五五、〇〇〇	
佐賀縣	一五七	六五五、〇〇〇	長崎縣	二五四	一、〇一五、〇〇〇	
熊本縣	四八四	一、一九八、〇〇〇	宮崎縣	五〇五	五〇二、〇〇〇	
鹿兒島縣	五九三	一、一八四、〇〇〇	沖繩縣	一四四	四七六、〇〇〇	
(以上九州地方)						
北海道廳	五、九六七	一、〇九〇、〇〇〇	臺灣總督府	二、三六九	三、〇三六、〇〇〇	
樺太廳	凡七三、〇〇〇	一〇、八〇〇				
四、著名山岳(山名)						
男體山	八、一九尺	六、三三〇	赤城山	六、〇八〇	榛名山	四、八一〇
箱根山	四、六四〇	四、一三〇	妙義山	三、八五〇	筑波山	二、九〇〇

鋸山 一、〇九〇	(以上關東地方)		
鳥海山 七、〇一〇	岩手山 六、八三〇	磐梯山 六、四八〇	藏王山 六、四八〇
月山 六、二〇〇	岩木山 五、二四〇	八甲田山 五、一八〇	羽黒山 三、〇九〇
恐山 二、六〇〇	寒風山 一、二三〇		
(以上奥羽地方)			
富士山 一三、四七〇	御岳 一〇、五〇〇	乗鞍岳 一〇、五〇〇	赤石山 一〇、二〇〇
立山 九、六九〇	八岳 九、六八〇	駒岳 八、九一〇	白山 八、七〇〇
浅間山 八、一八〇	妙高山 八、一〇〇	戸隠山 八、〇〇〇	天城山 四、五七〇
金北山 三、八四〇	養老山 三、四二〇	米山 三、三二〇	彌彦山 二、〇八〇
(以上中部地方)			
山上岳 五、七五〇	大臺原山 五、五〇〇	伊吹山 四、五二〇	金剛山 四、〇八〇
比良岳 四、〇七〇	六甲山 三、〇六〇	比叡山 三、七三〇	高野山 二、六八〇

笠置山 九五〇	(以上近畿地方)		
大山 六、一九〇	三瓶山 四、〇五〇		
(以上中國地方)			
劔山 七、四〇〇	石鎚山 六、九二〇		
(以上四國地方)			
祖母山 六、五五〇	霧島山 五、八一〇	由布岳 五、六六〇	阿蘇山 五、五八〇
鶴見岳 四、九三〇	温泉岳 四、九一〇	英彦山 四、一一〇	開聞岳 三、〇六〇
(以上九州地方)			
スタクカムウシユベ岳 七、七四〇	マツカリ岳 六、四一〇	駒岳 三、六三〇	
タルマイ岳 二、九八〇	ウス岳 一、九六〇		
(以上北海道)			
新高山 一四、三六〇			
(以上臺灣)			

五、著名河流(數字ハ) (湖沼(數字ハ) 周回)

熊野川 三五	由良川 三五	宮川 三	紀川 三	三九
有田川 六	淀川 三	大和川 三	市川 一七	一七
朝來川 一七	琵琶湖 七			
江川 四	旭川 三	吉井川 三	大田川 三	三
斐伊川 三	宍道湖 三			
以上近畿地方				
以上中國地方				
吉野川 五	仁淀川 元	那賀川 元	渡川 三五	三五
以上四國地方				
筑後川 四〇	川内川 三	五箇瀬川 三	綠川 三	三
球磨川 五	大淀川 五	白川 五	遠賀川 一五	一五
山國川 二四				
以上九州地方				
石狩川 九	天鹽川 九	十勝川 九	釧路川 三九	三九

利根川 三	荒川 三	馬入川 三	那珂川 三	三
霞浦 六	印旛沼 二	北浦 九	中禪寺湖 五	五
蘆湖 五				
以上關東地方				
北上川 五	阿武隈川 三	最上川 三	御物川 三	三
能代川(米代川) 五	岩木川 三	十和田湖 三	八郎潟 三	三
以上奥羽地方				
信濃川 九	木曾川 六	天龍川 五	阿賀川 四七	四七
富士川 四	神通川 三	矢矧川 三	庄川 三	三
大井川 三	九頭龍川 六	豐川 九	濱名湖 三	三
諏訪湖 五	山中湖 三			
以上中部地方				

(以上北海道)

淡水河

?

下淡水溪

?

濁水溪

?

(以上臺灣)

六、著名都邑

(人口二萬以上、數字ハ明治三十九年末現住人口、但シ名古屋市ノ人口ハ明治四十年四月末現住)

東京市

二、〇六三、八〇〇

橫濱市

三五九、九〇〇

橫須賀市

五九、九〇〇

前橋市

四三、〇〇〇

宇都宮市

八六、三〇〇

水戸市

三七、一〇〇

高崎市

三七、〇〇〇

足尾町

三四、八〇〇

桐生町

三〇、一〇〇

千葉町

三〇、〇〇〇

八王子町

二六、四〇〇

川越町

二六、〇〇〇

栃木町

二五、九〇〇

足利町

二二、八〇〇

(以上關東地方)

仙臺市

一〇三、四〇〇

青森市

四一、七〇〇

山形市

四〇、八〇〇

弘前市

三六、六〇〇

盛岡市

三四、九〇〇

米澤市

三三、八〇〇

秋田市

三三、一〇〇

若松市

三三、五〇〇

福島市

三二、五〇〇

酒田町

三三、五〇〇

鶴岡町

二二、四〇〇

(以上奥羽地方)

名古屋市

三五六、〇〇〇

金澤市

一〇六、四〇〇

新潟市

五九、六〇〇

富山市

五三、〇〇〇

福井市

五〇、八〇〇

静岡市

四八、五〇〇

甲府市

四七、六〇〇

岐阜市

四〇、一〇〇

長野市

三六、五〇〇

豊橋市

三七、六〇〇

松本市

三四、九〇〇

長岡市

三三、七〇〇

高岡市

三三、〇〇〇

濱松町

二五、〇〇〇

上田町

二二、七〇〇

大垣町

二〇、〇〇〇

(以上中部地方)

大坂市

一、二六、五〇〇

京都市

三九七、〇〇〇

神戸市

三四六、〇〇〇

和歌山市

七三、三〇〇

堺市

五七、一〇〇

大津市

四〇、五〇〇

津市

三七、五〇〇

姫路市

三六、八〇〇

宇治山田市

三五、四〇〇

奈良市

三〇、八〇〇

四日市市

三〇、五〇〇

明石町

二四、〇〇〇

彦根町

二〇、八〇〇

桑名町

二〇、八〇〇

伏見町

二〇、五〇〇

(以上近畿地方)

廣島市

一六、六〇〇

岡山市

八七、三〇〇

吳市

八四、九〇〇

下關市

五一、五〇〇

松江市

三五、一〇〇

鳥取市

三三、〇〇〇

尾道市

三〇、一〇〇

防府町

三三、五〇〇

山口町

二〇、八〇〇

玉島町

二〇、五〇〇

五(橋)	第二十(都)	第十(岡)	第七(山)	第十(留)
第二十九(岡靜)	第十九(都京)	第三十三(山岡)	第三十四(江松)	第二十四(留久)
第三十四(靜岡) 第六十七(濱松)	第九(大津) 第十九(敦賀) 第三十八(京都) 第五十三(奈良)	第四十一(福山) 第五十四(岡山) 第二十一(濱田) 第六十三(松江)		第四十六(大村) 第五十五(佐賀) 第四十八(久留米)
四(橋)				
第二十五(豊橋) 第二十六(豊橋)	第二十(京都)	第二十一(岡山)		第二十二(久留米)
第二十一(豊橋)	第二十二(京都)	第二十三(岡山)		第二十四(久留米)
(橋) 豊 (橋) 豊	(都) 京 六 十 第 (都) 京 六 十 第	(山 岡) 二 第 (山 岡) 七 十 第 (山 岡) 七 十 第		久) 三 第 久) 八 十 第 久) 八 十 第
				(保世佐) 保世佐

八(米)

(米)

第五十六(久留米)

(米) 留留留
(米) 留留留
(米) 留留留

(崎長崎長)

以上諸團隊ノ外、近衛師團ニ交通兵旅團(千葉) 鐵道聯隊(千葉)、電信大隊(東京)、第十二師團ニ警備隊(嚴原)、近衛及ヒ第四師團ニ軍樂隊アリ

八、海軍鎮守府管區

沿海區劃	鎮守府所在地	所	管	區	域
第一海軍區	横須賀				
第二海軍區	吳				
第三海軍區	佐世保				
		秋田・青森縣界より本州東海岸及び南海岸に沿ひ三重・和歌山縣界に至るの海岸海面、小笠原島及び北海道の海岸海面並びに樺太島の海岸海面			
		三重・和歌山縣界より山口縣の西北岸(大津豊浦郡界)に至り又福岡縣の北岸(遠賀・宗像郡界)より九州東海岸に沿ひ宮崎・鹿児島縣界に至るの海岸海面及び四國の海岸海面並びに内海			
		福岡縣の北岸(遠賀・宗像郡界)より九州西海岸及び同南海岸に沿ひ宮崎・鹿児島縣界に至るの海岸海面及び壹岐・對馬・沖繩諸島の海岸海面並びに臺灣・澎湖島の海岸海面			

第四海軍區 舞 鶴
山口縣の西北岸(大津・豊浦郡界)より本州西海岸に沿ひ秋田青森縣界に至るの海岸海面及び隠岐佐渡の海岸海面

九、開港場

港名	所在	港名	所在	港名	所在	港名	所在	港名	所在
横濱	神奈川縣青森縣	清	水靜岡縣武	豐	愛知縣名古屋	愛知縣	新	瀧	新潟縣
伏木	富山縣七尾市	石川縣	敦賀	福井縣	宮津	京都府	四日市	三重縣	大坂
神戶	兵庫縣	系	廣島縣	下	關山	口縣	境	鳥取縣	濱田
若松	福岡縣博多	多	福岡縣	唐	津佐	賀縣	住	江佐	賀縣
嚴原	長崎縣鹿見	長崎縣	佐須	奈	長崎縣	三	角	熊本縣	那
小樽	北海道室蘭	北海道	釧路	北海道	基	隆	臺	灣	淡
打狗	臺灣	臺灣	臺灣	臺灣	臺灣	臺灣	臺灣	臺灣	臺灣

以上諸港ノ外、臺灣ニハ當分ノ内支那形船ニ限り出入スルコトヲ得ル開港場アレドモコレヲ省ク

十、各鐵道著名驛間哩數

新橋(京東)	横濱間	一八	上野(京東)	宇都宮間	六六
横濱	静岡	一〇〇	宇都宮	福島	一〇三
静岡	名古屋	二一五	福島	仙臺	四九
東海道線	名古屋	三〇	仙臺	青森	二四〇
米原	京都	四五	福島	山形	五五
京都	大坂	二七	山形	秋田	一三三
大坂	神戸	二〇	秋田	青森	二一六
飯田町(京東)	甲府	八〇	上野(京東)	水戸	七三
中央東線	甲府	六四	水戸	仙臺	一五三
鹽尻	篠井	四三	兩國(京東)	千葉	三三
上野(京東)	高崎	六三	千葉	銚子	五〇
中山道線	高崎	七三	米原	敦賀	三〇
信越線及	長野	四六	敦賀	金澤	八六
北越線	直江津	四六	金澤	富山	三七
直江津	新潟	八六	富山		

附錄 十、各鐵道著名驛間哩數

淡町(大坂)	奈良	六
奈良	龜山	四
龜山	山田	三
關西線及參宮線	龜山	三
龜山	名古屋	七
奈良	七條(京都)	六
奈良	王寺	一〇
坂鶴線(大坂梅田)	和歌山	一〇
新舞鶴	和歌山	五
山陽線	岡山	六
岡山	廣島	一〇
廣島	下關	一四
函館	小樽	一五
小樽	岩見澤	四
北海道線	岩見澤	六
岩見澤	旭川	一
及炭礦線	岩見澤	八
室蘭	室蘭	七

旭川	名寄	七
旭川	釧路	一
南海線(難波)	和歌山	四
山陰線(境)	鳥取	七
讚岐線	高松	〇
高松	多度津	〇
多度津	琴平	八
九州線	門司	七
門司	小倉	七
小倉	博多	〇
博多	鳥栖	〇
鳥栖	鳥栖	一
鳥栖	長崎	九
鳥栖	熊本	九
小倉	宇佐	三
基隆	臺北	一
臺北	新竹	八
新竹	臺中	五
臺中	臺南	九

十一、著名諸港間航路海里數

下田	七	清水	一五
四日市	三三	神戸	三五〇
荻濱	二五	函館	五三六
博多	六	佐世保	一三七
長崎	一五	境	一九二
敦賀	三三	直江津	四七七
酒田	五五	小樽	七五
淡水平安	三二	三津濱	三
媽宮	一五	打狗	三

大坂	神戸	三
三田尻	尾道	一七
三田尻	高松	七
下關	門司	一九
三津濱	大分	三九
博多	油津	三四
博多	和歌山	四
鹿兒島	和歌山	四
舞鶴	境	一四六
尾道	尾道	一五
尾道	尾道	一五

神戸	德島	五
高知	高知	一
宇和島	宇和島	二六
宇和島	基隆	九〇
口津	口津	三
基隆	基隆	六
嚴原	嚴原	一〇六
那覇	那覇	三九
那覇	基隆	六四
函館	青森	六〇
青森	青森	六〇
小樽	小樽	三八
小樽	大泊	四〇〇
大泊	大泊	三七
小樽	小樽	三
小樽	小樽	三

十二、本邦條約國

國名	面積	人口	首府
清	七二、九〇〇 <small>方里</small>	四三、五五〇、〇〇〇	北京
韓	一四、〇〇〇	九、八七〇、〇〇〇	京城
シヤム	三六、七〇〇	六、六九〇、〇〇〇	バンコク
(以上アジヤ洲)			
イギリス	二〇、二〇〇	四三、六〇〇、〇〇〇	ロンドン
フランス	三四、五〇〇	三九、三五〇、〇〇〇	パリ
ドイツ	三四、八〇〇	六〇、六四〇、〇〇〇	ベルリン
オーストリア	四〇、二〇〇	四四、四一〇、〇〇〇	ウィーン
イタリヤ	一八、四〇〇	三三、七三〇、〇〇〇	ローマ
ロシア (面積人口共ニアジヤロシヤヲ除ク)	三九、六〇〇	一〇六、二九〇、〇〇〇	ペテルブルグ
スイス	二、七〇〇	三、四六〇、〇〇〇	ベルン
オランダ	二、一〇〇	五、五九〇、〇〇〇	ハーグ

ベルギー	一、九〇〇	七、一六〇、〇〇〇	ブルッセル
デンマーク	二、六〇〇	二、六一〇、〇〇〇	コペンハーゲン
スエーデン	二八、八〇〇	五、二九〇、〇〇〇	ストックホルム
ノルウェー	二〇、七〇〇	二、三二〇、〇〇〇	クリスチアニア
イスパニヤ	三三、五〇〇	一八、六三〇、〇〇〇	マドリッド
ポルトガル	五、九〇〇	五、四三〇、〇〇〇	リスボン
ギリシヤ	四、三〇〇	二、四三〇、〇〇〇	アテネ
(以上ヨーロッパ洲)			
アメリカ合衆國	五九四、六〇〇	七六、三〇〇、〇〇〇	ワシントン
メキシコ	一三七、八〇〇	一三、六一〇、〇〇〇	メキシコ
(以上北アメリカ洲)			
ペルー	一六、〇〇〇	四、六一〇、〇〇〇	リマ
ブラジル	五、六、五〇〇	一七、三七〇、〇〇〇	リオデジャネイロ

アルゼンチン	一八九、三〇〇	五、六八〇、〇〇〇	ブエノスアイレス
チリ	五二、三〇〇	三、二一〇、〇〇〇	サンチアゴ
(以上南アメリカ洲)			
コンゴ獨立國	一五〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇、〇〇〇	ボマ
(以上アフリカ洲)			
十三、世界著名都邑			
カルカッタ	一、〇七、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	西安
廣州(廣東)	九〇〇、〇〇〇	八七〇、〇〇〇	ボンペー
天津	七五〇、〇〇〇	六五一、〇〇〇	福州
重慶	六三〇、〇〇〇	六〇〇、〇〇〇	蘇州
北京			
漢口			
上海			
バンコク			
(以上アジャ洲)			

メルボルン	五五、〇〇〇	シドニー	四八二、〇〇〇
(以上大洋洲)			
ロンドン	四、七二一、〇〇〇	パリ	二、七二四、〇〇〇
ウィーン	一、六七五、〇〇〇	ペテルブルグ	一、四二九、〇〇〇
モスコ	一、〇九二、〇〇〇	ハンブルグ	八〇三、〇〇〇
リバプール	七三九、〇〇〇	ブダペスト	七三三、〇〇〇
ブルッセル	六二二、〇〇〇	ネーブルス	五五四、〇〇〇
マドリッド	五四〇、〇〇〇	ミュンヘン	五三九、〇〇〇
ドレスデン	五七、〇〇〇	ライプチヒ	五〇四、〇〇〇
ローマ	四六三、〇〇〇	リヨン	四五九、〇〇〇
リスボン	三五六、〇〇〇	ストックホルム	三三四、〇〇〇
(以上ヨーロッパ洲)			
		ベルリン	二、〇四〇、〇〇〇
		コンスタンチノブル	一、一〇六、〇〇〇
		グラスゴ	七六〇、〇〇〇
		マンチェスター	六三七、〇〇〇
		アムステルダム	五五八、〇〇〇
		バルセロナ	五三三、〇〇〇
		マルセイユ	四九一、〇〇〇
		コペンハーゲン	四三七、〇〇〇

横	より	ま	で	より	ま	で	
香港	一、五九七	シンガポール	二、九六三	釜山	一六四	仁川	四五三
十四、本邦海外航路著名諸港間海里數							
(以上北アメリカ洲)							
(以上南アメリカ洲)							
カイロ	五七〇、〇〇〇	アレキサンドリヤ	三三〇、〇〇〇	ニューヨーク	四、一三三、〇〇〇	シカゴ	二、〇四九、〇〇〇
セントルイス	六四九、〇〇〇	ボストン	六〇二、〇〇〇	フィラデルフィヤ	一、四四二、〇〇〇	ニューヨーク	三、六〇〇、〇〇〇
メキシコ	三、四四五、〇〇〇	ニューオルリアンス	三、一四〇、〇〇〇	サンフランシスコ	三、六〇〇、〇〇〇	メキシコ	三、四四五、〇〇〇
ブエノスアイレス	一、〇五七、〇〇〇	リオデジャネイロ	八二一、〇〇〇	サンチアゴ	三、三五〇、〇〇〇	ブエノスアイレス	一、〇五七、〇〇〇

淡水	福州	廈門	敦賀	下關	釜山	仁川	
香港	五〇〇	一七〇	ウラヂオストック	四九〇	ウラヂオストック	四九〇	
濱							
コロンボ	四、五三三	ポルトサイド	八、〇五三	大連	六〇〇	芝罘	五六一
マルセイユ	九、五八七	ロンドン	一、二九七	天津	七六四	營口	七三六
アンペルス	一、三三三	メルボルン	四、九九〇	元山	四六〇	ウラヂオストック	六七〇
マニラ	一、七五三	サンフランシスコ	四、八一〇	上海	四六三		
ホノルル	三、四四五						
シヤトル	四、五二〇						
崎							

明治四十一年三月六日印刷
明治四十一年三月九日發行
明治四十三年二月十四日翻刻印刷
明治四十三年三月二日翻刻發行

著作權所有

著作兼
發行者

文
部
省

小學地理附圖尋常小學校用
定價金拾七錢

明治四十四年三月二十九日
文部省檢査濟

(一七五二)

翻刻
發行者

東京書籍株式會社

東京市小石川區指ヶ谷町百三十六番地
代表者

原 亮 一 郎

東京市下谷區二長町一番地
凸版印刷株式會社代表者

河 合 辰 太 郎

東京市下谷區二長町一番地

凸版印刷株式會社

印刷所

東京市日本橋區新右衛門町十六番地

株式會社 國定教科書共同販賣所

發
賣
所

地
理
附
圖
尋
常
小
學
校
用

尋

五

折

免

招

給